

安全上の注意・取扱説明書

ジョイントユニットQ68

保存用















FMQ68-15A
 FEQ68-15A

この器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って有資格者が行ってください。




工事後、この説明書は必ず使用者様にお渡しください。

ご使用になる前に必ず本説明書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
 お読みになった後は、大切に保存し必要な時にお役立てください。

施工者様及び使用者様への安全上のご注意

警告	 ユニットの周囲温度は-20℃～45℃の使用温度範囲でお使いください。また、湿度95%を超える環境では使用しないでください。温度や湿度が範囲から外れますと、火災やブレーカ開閉異常の原因となります。
	 ユニット本体の固定は、取付板に適合するねじをお使いください。取付けに不備がありますと、本体の落下や損傷の原因となります。
	 電源線や灯具線を無理に曲げたり、ねじったり、引張ったりしないでください。電源ケーブルが損傷し火災や感電の原因となります。
	 発煙など異常を感じたらすぐ電源を切ってください。火災、感電の原因となります。施工者又は最寄りの当社営業所までご連絡ください。
注意	 定格容量以内でお使いください。火災や損傷の原因となります。
	 ユニットの取付けは、有資格者が行ってください。一般の方の取付けは、法律で禁止されています。
	 ユニットのブレーカカバーを無理に引張るなど、カバーに傷をつけないでください。ブレーカカバーが破れて水分による電氣的な故障の原因となります。
	 商用周波数50Hzまたは60Hz以外での使用はしないでください。火災の原因となります。
	 リード線、電源ケーブルの接続は、圧着スリーブなどにより確実に接続してください。感電や火災の原因となります。
	 ブレーカ操作の際は、ブレーカカバー袋部（可とう部）を内側に押し込まないで操作してください。ブレーカカバーがカバーを挟んで操作性が低下する場合があります。
	 リード線、電源ケーブルの接続部は絶縁防水処理を確実に行ってください。ユニットの中に水分が浸入することにより、電氣的な故障の原因となります。
	 リード線（EM IE/F φ1.6mm）は、同じ部分を何度も曲げ伸ばしをすると、断線の原因となります。
	 リード線（EM IE/F φ1.6mm）の曲げ半径は、許容屈曲半径が8D（約26mm）以上になるようにしてください。
	 使用時に不具合が生じた場合は、そのまま使用しないでください。工事店、製造者までご連絡ください。

施工者様への安全上のご注意

警告	 施工は取扱説明書に従って正しく行なってください。感電、火災、落下の原因となります。
	 電源接続は取扱説明書に従って確実に接続してください。接触不良により、感電、焼損の原因となります。
	 アース工事は電気設備技術基準に従い確実に行ってください。不完全なアース工事は感電の原因となります。

警告

誤って使用すると、使用者が重傷を負う危険があります。

注意

誤って使用すると、使用者が傷害を受けたり物的損害の発生が想定されます。

保守のための記録

工事完了後今後の施設の安全維持のため下記の「施工記録表」に記録の上、お客様にお渡しください。

施工記録表

施工記録表	
工 事 名	
取 付 年 月	
工 事 店 名	
電 話 番 号	
ジョイントユニット形式	F __ Q 6 8 - 1 5 A
ポ ー ル 形 式	
使 用 電 圧	
器 具 形 式	
使 用 ラ ン プ	
使 用 安 定 器	

リセット方法について

漏電遮断タイプについて、万一、本製品が投入不能の場合は、リセットしてください。
 (対象型番; FEQ68-15A)

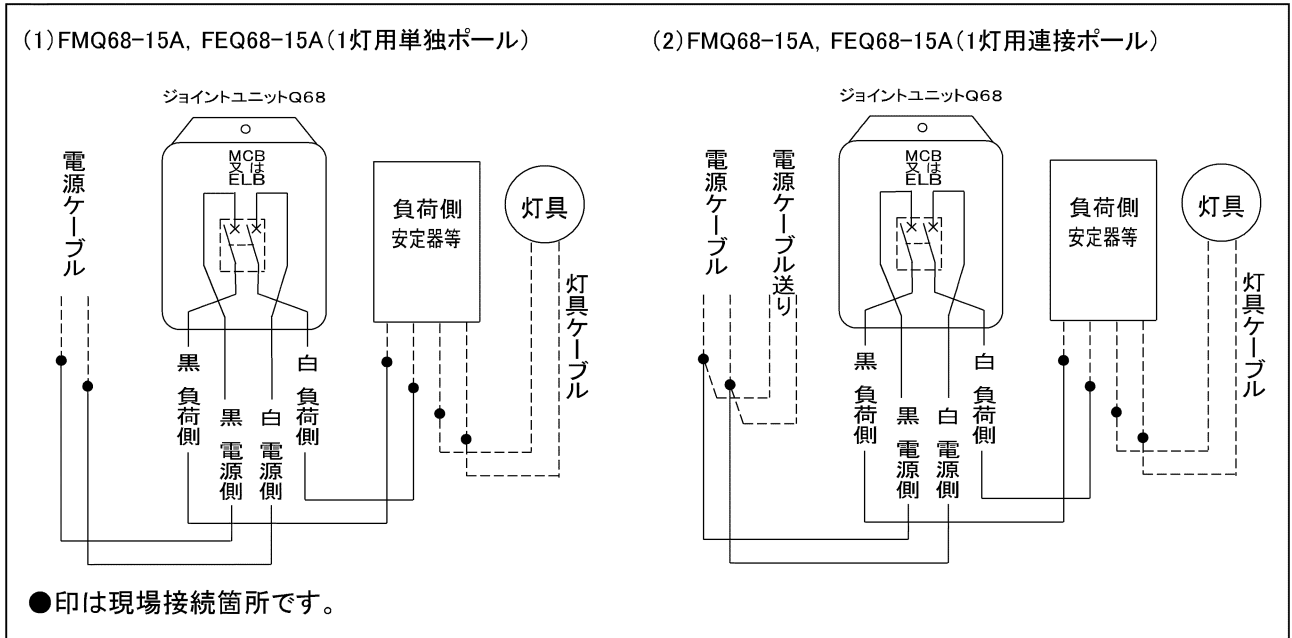
【リセットの方法】

レバーを手動で完全にOFFにしてください。(カチッとわずかな手ごたえがあるまでレバーを下げて下さい。)その後、再度レバーを手動でONにしてください。

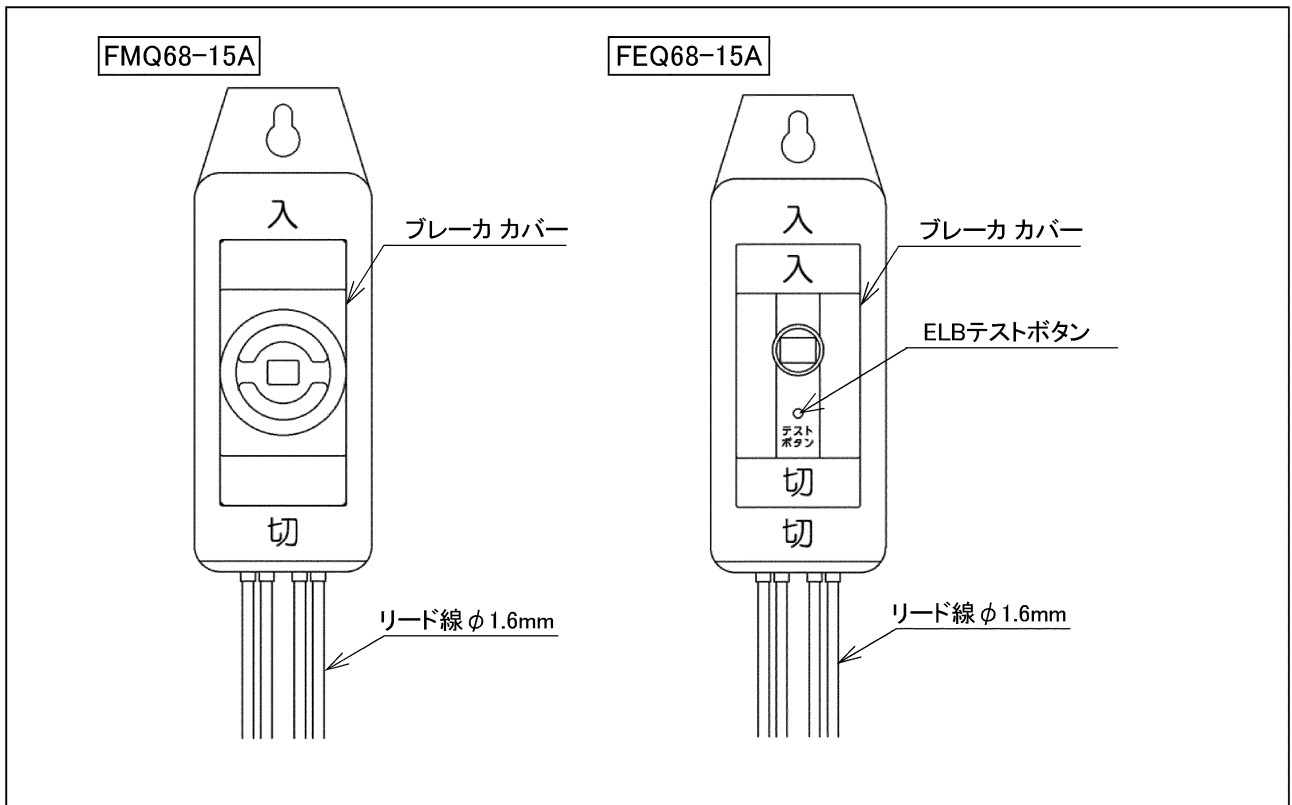
■製品概要

形式	ブレーカ					防水性能	本体寸法 (mm)	取付寸法 (mm)
	種類	フレーム (AF)	定格電圧 (V)	定格電流 (A)	定格感度電流 (mA)			
FMQ68-15A	MCB 配線用遮断器	30	100/200	15	—	IP68	幅48× 高さ131	M4用× 1か所
FEQ68-15A	ELB 漏電遮断器	30	100/200	15	30			

■配線図



■各部の名称[下の全体図は一部を抽象化しています]



■作業手順

・作業前の注意事項

- (1) 電源ケーブル、灯具ケーブルは予めポール内に通線してください。
- (2) 安定器、自動点滅器は予め取付けてください。

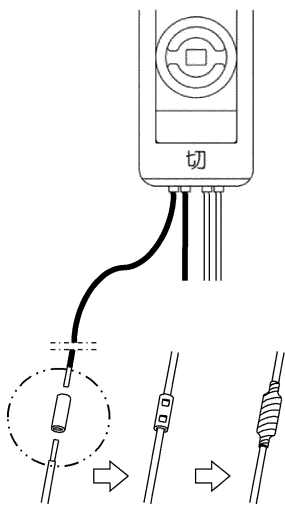
1. ユニット本体の取付

- (1) ポールの取付板に適合するM4の固定用ねじをご用意ください。
(固定用ねじは製品には含まれません。)
- (2) ポール内の取付板にユニット本体のリード線が下になるように、ねじ(M4)で確実に止めてください。(図1)

2. 結線作業

- (1) 配線方法を確認し、配線例の単独ポール、接続ポールに合わせた接続方法で結線してください。
- (2) 接続するコネクタはリード線のサイズに合わせJISの 圧着スリーブを用いて圧着接続してください。

①単独ポールの配線例 圧着スリーブによる接続



②接続ポールの配線例 圧着スリーブによる接続

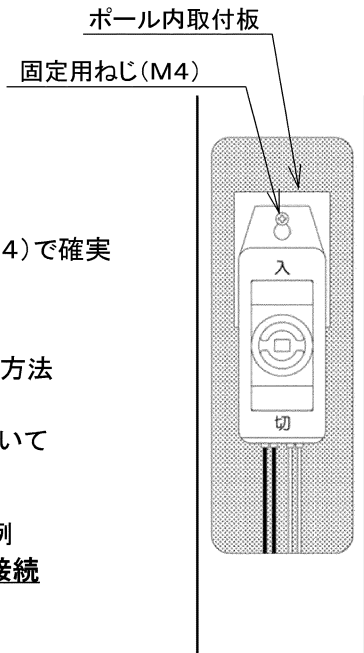
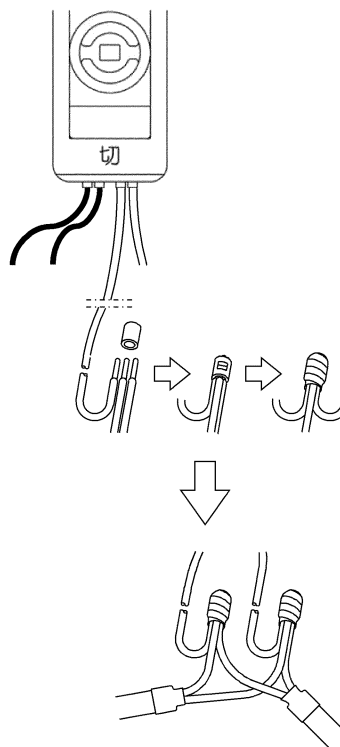


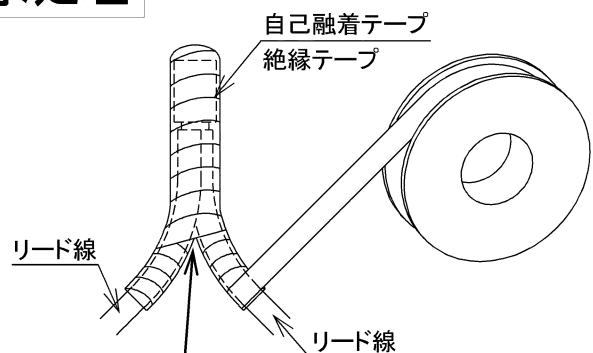
図1

⚠ 絶縁防水処理

・絶縁防水処理は、自己融着テープ処理をし、絶縁テープを巻きつけて行ってください。


・右図の様に挿み配線を行う際にはリード線の間にも確実に絶縁防水処理を施してください。

※不十分な場合、ユニットの中に水分が浸入することにより、電気的な故障の原因になります。



リード線の間から水の浸入が無いように処理

技術事項のご相談、お問い合わせは…

 **古河電工メタルケーブル株式会社**

〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番9号

TEL: 0463-21-8289 FAX: 0463-21-8292

古河電工メタルケーブル株式会社

本社

〒116-0014

東京都荒川区東日暮里6丁目48番10号

TEL 03-3803-1151(代表) FAX 03-3801-0581

古河エレコム株式会社

本社

〒101-0047

東京都千代田区内神田2丁目16番8号(古河電工神田ビル)

TEL 03-5297-8778 FAX 03-5297-8606

FJUQ68-15A
CH-18003B